

平成21年10月30日 訂正
 推薦要件3、4、5の
 分布段階④(18～ →(17～

42	県立庄内総合 高等学校 (全日制)	めざす学校像 総合学科の特色を生かしながら、生徒の主体性を重視し、豊かな人間性と個性を伸ばす活力ある学校を目指しています。また、高校3年間にわたり、「産業社会と人間」などの将来を考える多様な機会を設定し、キャリア教育の充実を図っています。そして、地域社会に信頼され、開かれた学校づくりを進めています。		
総合学科				
推薦 入 学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 自分の目標とする在り方生き方を実現するため、学校生活に意欲的に取り組もうとする者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が③(24～30)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 優れた活動実績があり、本校入学後も意欲的に取り組む者。 但し、評定合計の分布段階が④(17～23)段階以上であること。 *優れた活動実績(次の①～③のいずれか一つに該当すること。) ①中体連主催の新人体育大会・総合体育大会において、個人・団体ともレギュラーで地区大会3位以上である。 ②文化的活動において上記①に相当する実績がある。 ③生徒会長や生徒会副会長を経験している。 4校外活動に係る要件 優れた活動実績があり、本校入学後も意欲的に取り組む者。 但し、評定合計の分布段階が④(17～23)段階以上であること。 *優れた活動実績の具体例 ①ボランティア活動を自発的、継続的に行っている。 ②各種コンクール等で入賞以上の実績がある。 5その他の要件 評定合計の分布段階が④(17～23)段階以上であり、下記の項目のいずれかに該当する者。 ①資格取得に関すること。 日本漢字能力検定協会主催日本漢字能力検定3級以上。 日本英語検定協会主催実用英語技能検定3級以上など。 ②上記3「特別活動等に係る要件」に該当しないが、個人として優れた能力や得意分野を有すること。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A40:B20:C20:D20	調査書と学力検査 の比率 5:5	
		面接の評価の観点 ①自己を表現する意欲や内容が十分である。 ②志望動機が明確である。 ③学校や学科に対する関心が高い。 ④服装や面接態度がしっかりしている。 自己PRに関して ①自己を表現する意欲がある。 ②分かりやすくPRしている。 ③発表時間を有効に使っている。	評価の段階 ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) AB(2段階)	面接結果の取扱い 全受検者について資料とする
		作文の評価の観点 ①テーマを適切に理解し、自分の考えが明確に記述されている。 ②具体的な事例や根拠等が適切に示されている。 ③適切な段落が設けられている。 ④表記や表現が適切である。 ⑤文章量が適切である。	評価の段階 ABCD(4段階) ABCD(4段階) ABC(3段階) ABC(3段階) AB(2段階)	傾斜配点 しない
一般入学者選抜				